



# 東海中新聞

No. 367  
令和4年1月号

1月7日 始業式後に書き初め会を行いました。1年生は「温故知新」、2年生は「感謝する心」、3年生は「希望に輝く春」を静寂の中で書きあげました。

## 生徒が健康で

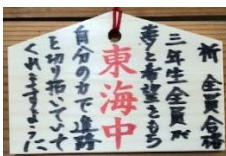
## 真っ直ぐに

校長 今枝武司

学区のある方から『立派な門松があつて、感激して見とれました』と連絡がありました。山綱町の さんのご厚意で正門に一对の立派な門松を立てていただきました。

門松は年神様が尋ね入るにあたつての目印だとされています。常緑の葉が長寿や健康を象徴する松。生命力が強く、節があり真っ直ぐに伸びることから、真っ直ぐに幸せな人生の節目を迎えるようにと願いが込められた竹。新春に開花し、年始にふさわしい梅と三つの縁起物がいられます。竹の切り口が「笑口」に似ていることから「笑う門には福来る」と言われます。

三年生にはPTA役員の方々から絵馬が贈られました。ありがたいことです。年始にあたり、四百五十五名の生徒と教職員の幸せを願ってやみません。



## やまなみ

教育随想

挨拶は魔法の言葉

生徒指導主事

「おはようございます。」

朝、学校の駐輪場から大きな声が聞こえる。扉が開くの待っている二年生の生徒が、二十メートル先の私に爽やかな挨拶をしてくれる。その挨拶を聞くと、清々しい気持ちで一日のスタートを切ることができる。他にも、廊下で立ち止まってお辞儀をしながら挨拶をしてくれる生徒、笑顔で挨拶をしてくれる生徒、東中生の素敵な挨拶が溢れている。

禅宗で問答を交わして相手の悟りの深淺を試すことを「一挨拶（いちあい いっさつ）」といい、挨拶という言葉の語源はその言葉に由来するといふ。「挨拶」には、「互いに心を開いて近づく」、「挨拶」には「迫る」という意味があり、挨拶は「お互いの心を開いて相手の心に近付いていく」ことである。挨拶は、相手に元気を与える言葉、相手との心を開く言葉、大きな意味の込められた魔法の言葉だと私は思う。今一度、挨拶の大切さを生徒たちに伝え、より良い挨拶ができる東中を目指していきたい。

# 東中生に贈る愛のメッセージ

今年もたくさんさんの保護者の方から「東中生に贈る愛のメッセージ」をいただきました。皆さんのご協力に心から感謝します。本当にありがとうございました。

## ★一年生保護者のメッセージ

- 大好きだよ。
- あなたは一人じゃない。みんなに愛されているよ。
- 自分の気持ちを大切に。相手の気持ちを大切に。みんなの心を大切に
- 成功を学ぶためには、まず失敗を学ばなければならぬ。
- 努力は報われるんじゃない。報われるまで努力するんだ!
- 親は子より先に死にます。だからこそ、親は子に何でもしてあげたり、怒ったりします。だって、あなたは私の宝物だから。
- 今しかないこの時を精一杯輝かせ!
- Let's try. いつまでも一緒に。知らないこと、分からないこと、行なったことがない場所、やったことがないこと。探していこう
- いくつになっても知らないことはいっぱい、叱られないよう。一緒に知ろう!

○比べるのは、周りではなく昨日の自分。昨日の自分より今日の自分が少しでも成長していれば、あなたの未来はきっと大丈夫。少しずつ、一歩ずつの歩みでも、確実に前に進んでいるよ。

## ★二年生保護者のメッセージ

- 今、「自分の為に」の努力が未来の「人の為に」になる
- 近くにいっても、離れていても、あなたを想う気持ちは、変わらないよ。
- 今日は一生で一日しかありません。全力で一日一日を大切に。
- イケメン、足速い、運動神経良い、優しい、しつかり者。自慢の息子
- 一人ではない、父母だけは味方です
- 私の背を抜いたけど、まだまだはかなくてかわいい。日々悩み考え、青春を楽しんで下さいね。
- あなたが元気でいてくれるだけで幸せだよ。
- 勉強も部活も行事も、精一杯楽しんで取り組む君は素晴らしい!
- あなたががんばり、心から応援するよ!今いる場所を輝け!
- かけがえのない中学三年間です。今できることを大切にしてください。
- 今やりたいことを少し我慢して。今しかやれないことに真剣に向き合おう

## ★三年生保護者のメッセージ

- いつのまにか成長したね。頑張つて!
- あなたのポジティブ、自分を信じて!
- 好きな事、一生懸命やる姿。素敵だよ。夢に向かってラストスパート!
- 嫌なことがあっても前向きに考えよう

○コロナ禍で色々がまんしながらの日々だけど、いつかそんな日が終わる事を信じて!

○不安はそれだけ頑張った証。自信をもってつき進めー!

○優しい心を持って接すれば、必ず優しさが返ってくるよ!

○悩んでいる?あなたには私があるよ!大丈夫

○目標の実現は楽ではない。自分なりの努力の結果がうまくいかない時もある。挫折の中から、得て、前を向いて、明日に向かって頑張れ頑張れ!

○あなたからたくさんさんの幸せをもらっています。ありがとうございます

○いつもどんな時も大好き!!

○今、この時。一瞬一瞬を大切に積み重ねていこう。そして、自分の努力を信じて、道を切り拓け!

○いつもお手伝い。ママを助けてくれてありがとう

○元気がいっぱい。東中生の姿は、地域を明るくしてくれませう

○良くも悪くも。頑張った三年間だったね

○頭で考えて行動するのはなく、自分の心の声を聞いて進んで!

○一番近くにいる味方。それはあなた自身。自分で自分をいつも褒めよう

○心が嫌がることはしなくていい。どんな君でも自信もってありのまま

○大好きだよ、応援しているよ、あなたがいるから頑張れる、いつもありがとう

○つまりいたって、いいじゃないか。にんげんだもの(相田みつをより)

○今のあなたの努力が自信となり、きつとあなたを助けてくれるよ!

○半分大人のあなた、いつか私を超えていけ

○自分が絶望に打ちひしがれても、自分の命を絶たないで。選択肢は沢山ある。

○だが、それでいい。

# 本校に復帰

一月七日から養護教諭の先生が復帰されました。先生は、中に転任されました。

## 一年八か月

### 養護教諭

一年八か月ぶりの東海中学校。私にとってこの一年八か月は、今までの人生で一番と言っても過言ではないくらい慌ただしく大変な日々でした。お母さん一年生。右も左も分からず、身も心も疲労困憊。それでも我が子を見ると愛おしくて頑張れる。子育ての大変さを目の当たりにすると同時に、自分を育ててくれた親への感謝と、世の中の「お母さん」への尊敬の念が溢れるほど湧き出てきました。思春期を迎え、時には自分の親を疎ましく思うことも、ひどい言葉を言ってしまうこともあるかもしれませんが、でも、みなさんは本当に愛されて、大切にされているということ。それを忘れないでほしいです。そんなことを言いながら、私も自分の親や、まだ一歳七か月の娘と喧嘩したりするんですけどね(笑)